

平成30年度 大学連携事業・観光資源等のモニタリング調査

地域名：大山地域 大学名：東海大学（男性1名 女性3名）

調査スポット（調査日） A 大山レインツーリズム （8月12日（日））
 B 光の競演～夜景と絵とうろう（8月12日（日））
 C おおやまめぐりガイド （11月11日（日））
 D OYAMAフリーチャージ （11月11日（日））

◎評価が低かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A	実施することのPRが足りない。ターゲットに合ったPRが必要。どの店舗がスタンプラリーに参加しているのかわかりづらい。
B	大山新道に飾ってある絵とうろうの方にあまり人が集まらず、車を通るだけの印象。
C	使い心地はあまり良くなく、動きがスムーズではない。Wi-fiがない場所だとアプリが落ちてしまう。
D	充電器の存在を認知していなかったり、充電されていない店舗があった。店舗の多くが旅館で入りづらい。

◎評価が高かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A	雨でも楽しめるという点をアピールしているのはとても良い。眺望説明板を見て、天気が良いときにまた来ようとする人もいます。
A	牛乳パックとうろうはとても面白く、それぞれ違うデザインで素敵。ケーブルカーまで飽きずに行くことができた。
B	ポスターやチラシがきれいでありわかりやすく好印象。たまたま写真に惹かれてチラシを手にとった外国人でもアクセスしやすい。
C	細かいところまで工夫されていて観光客の役に立つ。多くの言語に対応していて外国人観光客も使える。

◎提案・改善を求めるもの

調査スポット	大学生からの意見等
A, B	夏のこの時期に訪れた観光客に、秋の紅葉ライトアップなどをポスター・チラシでPRすればまた来てくれるのではないかと。
B	普段から昼よりも夜をメインにしてみてもいい。
C	アプリにお得な情報を通知する機能を付ける。（通知が多すぎても厄介に思われるが。）
D	OYAMAフリーチャージのステッカーを大きくする。またはわかりやすい場所に表示する。
A～D	ケーブルカーでなく、自分で登れるように休憩所がほしい。